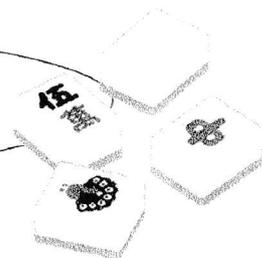


中央地区公民館

自主事業参加者募集!

回覧

賭けない・飲まない・吸わない



女性対象

健康マージャン教室

日時：10月5日(土) 午後1時半～4時

場所：中央地区公民館

定員：8名 (申込順)

持ち物：お茶・ハンカチ



※頭のトレーニング、また指先の使用により認知症予防の効果を持ち、参加者同士のふれあいづくり、いきがづくりを目的としています。

興味のある方、パイにふれたことのない初心者の方大歓迎♪
ゼロから親切に教えてくれます。

申込み・お問い合わせ・・・

中央地区公民館 古江見 201-1 ☎82-1093

共催：健康マージャンサークル

「にこにこサロン」

第30回 人権啓発市民のつどい

破

回啓



誰にも心を許してはならない。

間宮祥太郎
石井香奈 矢本悠馬
高橋和也 小林綾子 七瀬公 ウーイエイよしたか 大東駿介
竹中直人・本田博太郎・田中要次 (スマイル)
石橋蓮司 眞島秀和
原作：島崎藤村「破戒」
監督：前田和男 脚本：加藤正人 木田紀生 音楽：かみむら周平
企画・製作：全国水平社創立100周年記念映画製作委員会
制作：東映 制作協力：配給：東映ビデオ 制作プロダクション：東映京都撮影所
©全国水平社創立100周年記念映画製作委員会

島崎藤村、不朽の名作「破戒」を
60年ぶりに映画化。

戒

© 全国水平社創立 100 周年記念映画製作委員会

2024年 10月20日(日) 13:00~ 有田市民会館
(開場12:30) 紀文ホール

入場無料 入場整理券が必要です。

一時保育あり

入場整理券は9月13日(金)より配布します(お一人様2枚以内)
配布場所：有田市民会館・市役所人権啓発係・市内各隣保館

【1歳から小学2年生】 必要な方は10月15日(火)までに
市役所人権啓発係まで申し込みください

当日は障がい福祉サービス事業所による商品の販売があります

【主催】 有田市・有田市教育委員会・有田市連合自治会・有田市人権尊重委員会・有田市民会館自主事業実行委員会

【問合せ先】 有田市市民福祉部市民課人権啓発係 TEL0737-22-3558(直通)

法務省委託事業

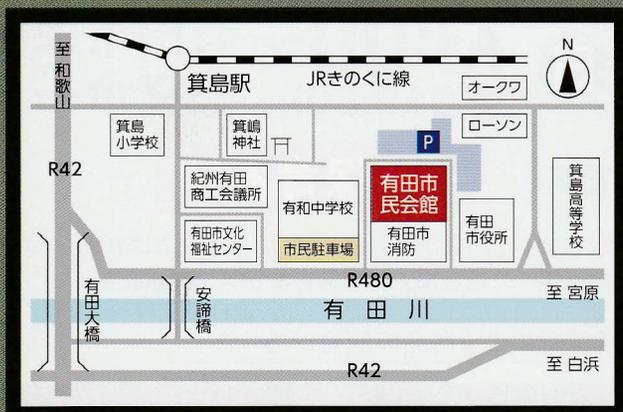
なぜ自分の故郷を語れない。
なぜ好きな人に気持ち伝えることができない。



© 全国水平社創立 100 周年記念映画製作委員会

この戒めを破り、明日を生きる

瀬川丑松（間宮祥太朗）は、自分が被差別部落出身ということを隠して、地元を離れ、ある小学校の教員として奉職する。彼は、その出自を隠し通すよう、亡くなった父からの強い戒めを受けていた。彼は生徒に慕われる良い教師だったが、出自を隠していることに悩み、また、差別の現状を体験することで心を乱しつつも、下宿先の士族出身の女性・志保（石井杏奈）との恋に心を焦がしていた。友人の同僚教師・銀之助（矢本悠馬）の支えはあったが、学校では丑松の出自についての疑念も抱かれ始め、丑松の立場は危ういものになっていく。苦しみのなか丑松は、被差別部落出身の思想家・猪子蓮太郎（眞島秀和）に傾倒していく。猪子宛に手紙を書いたところ、思いがけず猪子と対面する機会を得るが、丑松は猪子にすら、自分の出自を告白することができなかった。そんな中、猪子の演説会が開かれる。丑松は、「人間はみな等しく尊厳をもつものだ」という猪子の言葉に強い感動を覚えるが、猪子は演説後、政敵の放った暴漢に襲われる。この事件がきっかけとなり、丑松はある決意を胸に、教え子たちが待つ最後の教壇へ立とうとする。



【有田市民会館までのアクセス】

- 箕島駅より徒歩約5分

駐車場の数に限りがございます。

なるべく公共交通機関をご利用の上お越しください。

・会場内での飲食、喫煙、写真撮影、録音、録画は固くお断りします。飲食はロビーをご利用ください。

・敷地内は駐車場を含め全面禁煙となっています。

・会場内での係員の指示及び注意事項に従わないで生じた事故に関して、主催者は一切責任を負いません。

回覧



うつくしく、
そしてこわれゆく

仏手残欠（平安時代後期、浄妙寺蔵）

令和6年度有田市郷土資料館秋季企画展
浄妙寺薬師堂・多宝塔 重要文化財指定 120周年記念

浄妙寺破損仏の世界。

2024.09.21 Sat. - 2024.11.26 Tue.

有田市郷土資料館
〒649-0304 和歌山県有田市箕島27 有田市文化福祉センター4F

謎多き浄妙寺の破損仏たち

有田川河口付近、紀伊水道を臨む高台に位置する古刹、浄妙寺。その歴史は古く、大同元（八〇六）年、平城天皇の母・乙牟漏の発願により、鑑真の弟子・如宝が創建、もしくは阿波の尼僧・西阿弥の建立とも伝わります。

寺宝に目を向けると、鎌倉時代建立の薬師堂・多宝塔と、同じく鎌倉時代に制作された薬師如来坐像や両脇侍等は国指定重要文化財に指定されています。中でも、薬師堂中央の須弥壇は、各部に蓮華唐草文や宝相華文を螺細細工で施す豪華絢爛なものです。

一方で、浄妙寺には多くの謎がこされています。建造物や寺宝は鎌倉時代以降のものが多く伝来し、この時期に浄妙寺が整備されたことを示しています。しかし、本展で主に展示する破損仏群には、鎌倉時代以前に遡るもの

が多く、これらの仏像がどこに安置されていたのかは不明です。

令和六（二〇二四）年は、浄妙寺薬師堂・多宝塔が国指定重要文化財へ指定されてから一二〇年の節目に当たります。これを記念して、破損仏群に焦点を当てた展示会を開催し、浄妙寺破損仏群の謎に迫ります。

菩薩立像体部前面（平安時代後期、浄妙寺蔵）



○菩薩もしくは吉祥天立像面部残欠（平安時代後期、浄妙寺蔵）



天部像腕部残欠（平安時代後期、浄妙寺蔵）



○如来像面部残欠（平安時代後期、浄妙寺蔵）
○は有田市指定文化財

浄妙寺 破損仏 の世界。



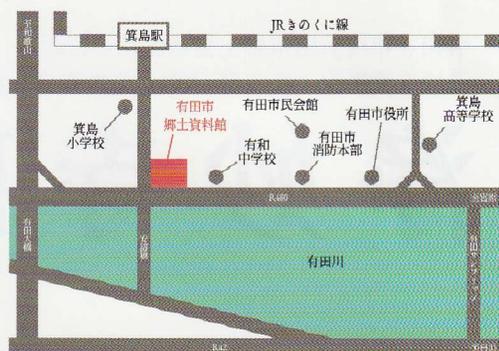
栴檀台座蓮弁部残欠（鎌倉時代、浄妙寺蔵）

関連イベント

企画展ギャラリートーク

当館展示担当学芸員による展示解説を行います。（申込不要）

- 9月21日（土）13:30～14:00
- 10月19日（土）13:30～14:00
- 11月17日（日）13:30～14:00



アクセス

- ・電車でお越しの方
JRきのくに線「箕島駅」下車徒歩約5分
- ・お車でお越しの方
有田ICより約15分 ※駐車場有り